

令和元年度第2回総合教育会議の開催結果概要

【日時】 令和元年11月26日(火) 午後3時00分～午後5時00分

【場所】 三豊市危機管理センター202会議室

【出席者】

(1) 構成員

職名		氏名
市長		山下 昭史
教育委員会	教育長	三好 覚
	教育長職務代理者	細川 芳樹
	委員	則久 郁代
	委員	山崎 市子
	委員	堤 重尊

(2) 事務局

職名		氏名	
政策部	部長	綾 章臣	
	地域戦略課	課長補佐	伊藤 睦子
		課長補佐	篠原 栄司
教育委員会事務局	部長	岩本 茂幸	
	教育総務課	課長	豊島 智
	学校給食課	課長	米谷 明洋
	生涯学習課	課長	三倉 康光
	スポーツ振興課	課長	関子 康博
	学校教育課	主任指導主事	新延 貴弘
		主任指導主事	大西 小百合

【傍聴者】 なし

【会議次第】 1 開会

2 市長挨拶

3 教育長挨拶

4 協議事項

(1) 三豊市教育大綱(素案)について

(2) その他

5 閉会

【議事要旨】

発言者	内容
地域戦略課 篠原課長 補佐	<p>それでは、定刻がまいりましたので、これより令和元年度第2回総合教育会議を開催いたします。なお本日の会議は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第一条の四の6により、総合教育会議は原則公開となっていることから、公開とさせていただきます。</p> <p>それでは、まず、はじめに三豊市長 山下 昭史よりご挨拶を申し上げます。</p>
山下市長	挨拶（略）
地域戦略課 篠原課長 補佐	<p>続きまして、三豊市教育委員会教育長 三好 覚様よりご挨拶をお願いします。</p>
三好教育長	挨拶（略）
地域戦略課 篠原課長 補佐	<p>協議事項に入る前に、本日の会議の議長の選任をお願いしたいと思います。会議の議長は、会議の内容によって決めることになっておりますが、市長、いかがいたしましょうか。</p>
山下市長	教育長にお願いできたらと思います。
地域戦略課 篠原課長 補佐	教育長よろしいでしょうか。
三好教育長	<p>はい。それでは私の方で進めさせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。協議事項の1番「三豊市教育大綱（素案）について」の協議になります。まず事務局の方から説明をお願いします。</p>
教育総務課 豊島課長	説明（略）
三好教育長	<p>ありがとうございました。今、説明をいただいたわけですが、順次見ていきたいと思います。素案が手元にあるかと思いますが、1ページをめくってください。そこに基本理念、基本目標を記しておりますが、これも大きく前回の綱と変わっているところですが、市長さんのお考えをこの中に盛り込みながら作られております。この部分につきまして、市長さん何かございますでしょうか。</p>

<p>山下市長</p>	<p>私が常に言っているのは、子ども達に多くの選択肢を用意してあげたいというのと、本物に触れたり、人とのつながりを大事にしてもらったりして、未来に向けて、また、今現在から未来につながったもの「希望」というものを大事にしてあげたいなと思っています。</p>
<p>三好教育長</p>	<p>市長さんのお考えをお聞きしたところですが、今からの子ども達に選択肢をできるだけ用意しようとか、子どもが夢を追いかけられるような、そういった場が準備されることが必要ではないかというようなところから基本理念また基本目標が示されているわけですが、ここについて何かご意見がありましたらお願いします。</p> <p>まず、上側の基本理念を見ていただきたいと思いますが、大きくは二文。長々と書くのではなくて大きく二つの文章でまとめています。一つは、夢や希望を抱ける環境を作ろうということを書いています。今からの社会の変化、予測困難な社会ということ踏まえて。二つ目にそういった中で夢と希望を実現するための知性、感性、想像力、そういったものの人材育成に取り組むというような形でまとめてあります。そこについて何か意見はありますでしょうか。</p>
<p>則久委員</p>	<p>ここについてとても大事だと思いますが、こういういろんな器を作るとか環境を作るとか大事ですが、受け入れる自分自身の心と体がしっかりしていなければ、どんなに環境が整っていても受け取ることができないと思うんですよ。このほかに、心と体の健全な育成のための食育であるとかの体づくりというのは一番大事なことだと思います。環境と器を作ってあげても、受け取る子ども達の心と体が健康でなければ、自己肯定感が低いこの香川県で、自己肯定感を高めていくもの、それは自信であったり、いろんなものがあつたりすると思うのだけれども、ちゃんとした援助というか、そういうのは大事で、心と体づくりというのは、どこかの文章に入れるべきじゃないかなというのを感じます。</p>
<p>三好教育長</p>	<p>心と体づくりという観点からの文章もあつたらいいのではと。ほかにご意見はありますか。</p>
<p>堤委員</p>	<p>第二次総合計画は10年間スパンの計画の中で教育に関わるところで、うたてられているのが「知・体・心」ですけど、今、則久委員さんが言われた体と心という部分も入っていますが、先ほどの報告の中にも成功性という部分がありましたが、成功性を考え合わせると、何か足すべきかなと思います。私も大好きな言葉の「感性と創造力」という言葉が入っていますので否定は</p>

	<p>しないですけど、付け加えることができるのであれば、第二次総合計画との整合性を考えるのであれば「知・体・心」の「体・心」、「体」の部分ですか、若干入れてもいいかもしれません。</p>
山下市長	<p>それは全く意義ないので、例えばその最後から二行目のところに「夢と希望を実現するための体と心・・・」と入れて、知性というのは感性や創造力、そこにすべてを含ませるものでもよいかと。</p>
三好教育長	<p>則久委員さんが言われたような、食育とかそういったことになってくると、具体的な項目の中へ入れたらいいのではないかと。</p>
山下市長	<p>考え方としては基本目標の中に入れてもいいし、重点項目の中に入れてもいい。食育という言葉を使うのであれば。</p>
三好教育長	<p>ここは一つの理念というか、大きいところですのでという気はちょっとします。</p>
堤委員	<p>そういう意味では「心と体」。</p>
則久委員	<p>「心と体」と入れて、あとは膨らませる形ですね。</p>
堤委員	<p>前もって見させていただいている中で、(基本目標の)第2番目に挙げられている「自ら学び、思考力、判断力・・・」この部分を読んでいくと、「確かな学力や豊かな心、健やかな体力づくり・・・」という、「知・心・体」と、目標というか具体的なところが入ってきているので、こちらに入っていれば、その整合性は考えられるなと思います。</p>
細川委員	<p>最初の「夢にチャレンジ」、この中身は、私はよく分かるので、そういう環境を作りますとか、人材の育成に努めますとかいうのは、市の方針としては非常にマッチした内容というふうに思います。</p>
三好教育長	<p>進めていきますが、基本目標が前回の大纲では6項目のところ、二つを一つにまとめている部分があります。スポーツ関係と文化芸術関係がまとまっています。1項目目が基本理念の少し具現化されたものとして「夢を抱き可能性にチャレンジできる多様な選択肢と教育機会の提供」というのを、やはり一番の大きなものとして、一番目に持ってきていますが、この辺について、基本目標について何かありますでしょうか。</p>

細川委員	先ほど則久委員さんが言われたのは、私は「生きる力」の中に、「生きる力」を具体化して、「心と体」という感じで入れたらいいかなと思います。
三好教育長	「生きる力」という言葉をもう少し具現化された言葉で。
細川委員	もしくはカッコして、「生きる力（心と体）を培う」というような表現でもいいのではないかと思います。
三好教育長	このあたりの2番目の項目の中に則久委員さんが言われた考え方を入れたらどうかということですか。
細川委員	はい。
三好教育長	あと、ありますでしょうか。
堤委員	「夢を抱き可能性にチャレンジできる・・・」の重点項目の中に、「人々の生き方を学ぶ機会を提供する」とか「読み聞かせ活動の充実」、「想像力・感性を育むための読書活動」とありますが、このあたりがすごく図書。やっぱり勉強するときに、やはり図書、本を読むという事が自分にとってメリットある部分でもあるので、図書館、学校図書、ここらあたりの連携というのが、保育所も幼稚園も含めてですけど、こういう部分の図書館の強化という、そういう部分とのあわせも表現していてもいいのかなと思ったりもします。
三好教育長	2 ページ目の部分ですね。2 ページ目も合わせてみていただけたらと思いますが、2 ページ目は1項目目、基本目標の1と2に関わっているところです。
則久委員	あと三豊のいいところは何？と言われたときに、やっぱり自然がいっぱいあって、そこで子どもが育つというのが一番大きいと思うんですね。自然っていう三豊らしい何かをほしいと思います。
三好教育長	そういったものを盛り込むとしたら、例えば基本目標の何項目目になりそうですか。
則久委員	地域に伝えていくというところという地域伝統とか文化継承というところに入っていかもしれませんし。

三好教育長	<p>3の項目に入れたらいいということですかね。 基本目標の方は大きく動かさないといけない問題点とかありますでしょうか。</p>
細川委員	<p>この5項目でうまく網羅できていると思います。</p>
三好教育長	<p>堤委員さんいかがでしょうか。</p>
堤委員	<p>5項目でうまく取りまとめられていると思います。</p>
三好教育長	<p>山崎委員さんも基本目標についてはよろしいでしょうか。</p>
山崎委員	<p>これでよいと思います。</p>
三好教育長	<p>主要施策の方にいきましても、1の項目について、そこに重点項目等もあります。上に書かれている基本目標1に関わっての考え方が、そこに書かれてありますが、それと、それについての重点項目が書かれている。どの基本目標についても、その形で出来上がっています。そのあたりで何かありましたらお願いします。</p>
堤委員	<p>特にないようですので、事前に読みながら検討させていただきましたが、例えば、主要施策の1のところ2文からなっていますが、2文目のところをご覧いただきたいのですが、「その成果を生かすことのできる力を育成し、学習や活動で得た・・・」とありますが、その前の文章と見たときにここも簡潔にいけるのではないかという気はします。「市民一人ひとりがあらゆる機会・場所において学習することができ」そのあとを削除して「学習や活動で得た・・・」と繋げても意味は通じるのではないかと思います。それはほかのところでも言えまして、言っている意味が通じれば、そのあたりの文章は練ることができると思います。1文目においても、「チャレンジすることができる教育機会の拡大に努めます。」とかの表現に変えるとか。</p>
堤委員	<p>短いほうが締まると思います。ただ、「努めます」と「推進します」だと、ちょっと意味が違うと思います。</p>
三好教育長	<p>市長さん、「推進します」でしょうか。</p>

山下市長	そうですね。「努めます」だと努力目標のような感じがします。
三好教育長	重点項目については何かありますでしょうか。
細川委員	「地域ボランティア等による読み聞かせ活動の充実」とありますが、小さい項目に感じるような気がします。ここまで具体的に書かなくてもいいのではないかと思います。もう少し大きい表現で。その下の「読書活動を推進します」と一緒にできないかなど。
三好教育長	両方とも読書に関わってきますね。ここをまとめて一つにすることもできると。他にもありましたら整理していきたいと思います。 2番目の項目「自ら学び・・・」のところでご意見はありますでしょうか。
細川委員	「教育の第一義的責任は家庭にあり、家庭教育はすべての教育の出発点となります。」とありますが、この表現は非常にありがたいと思います。私も学校で務めた経験から言いますと、こういう事は学校から言えないです。ほんとに子どもを産んだら、あとは学校に任せているような家庭も随分と見てきましたので、こういう意識を親が持ってくれたら、もうちょっと変わってくるかなど、そういう気がします。この表現は大事にしたいと思います。
三好教育長	他にありますでしょうか。
山下市長	重点項目にもう少し踏み込んでもいいかもしれません。食育について。
則久委員	食育について、具体的な言葉で書けないのでどう表現しようかなど思っています。
堤委員	重点項目の中に「保育所、幼稚園、小学校、中学校が連携した指導体制の強化を図ります」とありますが、できることなら、ここに子育て支援センターを入れてもらいたい。結構、育休とか取られた方が子どもを保育所に預けるわけではなくて、子供が生まれてすぐ子育て支援センターに結構みんな行かれますね。施設も市内にもあったりして、そこに子どもを連れて行って。ある意味、核家族になっているので、本当は、おじいちゃん、おばあちゃんから教わったらいい部分がないので、そういう部分で子育て支援センターの充実というのは、すごく大事なところだろうと思います。保育所から幼稚園からではなく子育て支援センターから、0歳児からという感じで入れてもらえたらいいと思います。

三好教育長	そうすると、それは項目の中の基本目標の例えば4番の「青少年と健全育成」と絡めて入れるほうがいいですか。
堤委員	今言ったのは2の「自ら学び・・・」の重点項目の一番最後にある「保育所、幼稚園、小学校、中学校が連携した指導体制の強化を図ります」のところに保育所前の支援センターも含めるべきではないかと思えます。
三好教育長	ほかに
則久委員	家庭が一番というのは確かにそうですけど、今現在、家庭でどうにもできない子育ての現状もありまして、食事もしっかりと取れないというときに、ただ学校にさえ来れば一食の食事だけでもちゃんとした栄養が取れるよっていう充実。うまく言葉で言い表せられないけれども、何かそういったことが入れられないかと。ただおいしいとか、一般に言われる栄養があつてとかだけじゃなくて、三豊市らしいちゃんとバランスの整った給食が提供できるとか、何かそういう言葉を柔らかい形で入れられないかなと思えます。別の会議では、例えばイリコを使ったまちづくりとか言わせてもらったのですが、そこまでここでは言えないと思えますので、何か三豊市らしいな何か、言葉に変えて入れられないかなと思えます。
三好教育長	あと細川委員さん何かありますか。
細川委員	2の項目についてはいいです。
三好教育長	市長さんにお伝えしておこうと思えますが、重点項目のところに「特別な支援を要する子ども一人ひとりに応じた教育や、0～18歳・・・」これは一つの核だと思えますが、これを2の項目のところに入っていますが、ここでもよろしいでしょうか。今の包括支援センターもこれを意味していると思えますが。例えば「適度な睡眠・運動、バランスの良い食事・・・」とありますが、それも2の項目がいいのか、それとも健全育成の項目がいいのか。
山下市長	生きる力という意味では、ここでいいと思えます。それを言うと2番と4番の健全育成が一緒になってしまいます。生きる力というのと健全育成という部分は、体と心という部分と、健全育成はどちらかという環境系なのでその周りの話なので、これを一緒にすると全部一緒になってしまいますので。健全育成はどちらかという周囲の人間の話で、2番は本人の子ども達自身の話なので、これでいいと思えます。

三好教育長	次に3番の項目についても意見を頂けますでしょうか。
則久委員	全般的な部分ですけど、「環境」「自然」っていうので、マイクロプラスチックの話が以前ありましたよね。海を守ることは、結果的に人間を守ることになるわけで、住みよい環境を作るのに、せっかく栗島に（環境学習の）拠点ができようとしているのに、そういうのを何か自然を大事にしようとか、父母ヶ浜もそうですし、30年ぐらい前の汚い水辺であったところもあって、そういう歴史も加えて、そういう自然の大切さを今からまた次に伝えていく、繋いでいかなければいけないというところを何かの形で入れたいなと思います。
細川委員	そしたらね「スポーツの振興と地域の自然・伝統・・・」というのはどうでしょうか。
三好教育長	基本目標のところの文言を少し修正して。
細川委員	三豊市で非常に有名な自然、場所ができていますからね。
則久委員	そうそれを今の子ども達も守っていかなければ、自分の健康も阻害されてしまう。マイクロプラスチックだって大気中に出ていますので、吸っている状態ですので、魚や貝だという問題でなくなってきていますので。
三好教育長	そういうことを3の項目に盛り込めないかということですか。
則久委員	3か4かに入れたいですね。三豊にしながら自然について特に書いてないですね。
山下市長	3だと思います。
堤委員	3のほうがいいですね。
細川委員	「地域の自然・伝統・文化の継承・・・」とありますが「継承」ではなくて「守って発展させる」とかの表現にしたらここでいいと。
山下市長	「守り育てる」でいいじゃないでしょうか。

三好教育長	ではそういうことを3の項目に入れるということで。4の項目では何かありますでしょうか。
細川委員	重点項目の一番下側の「情報機器に関する学習機会の提供など情報モラル教育の充実に努めます」とありますが、スマホゲームの依存症への対策みたいなのがやっぱりいると思います。それはこの表現「情報モラル教育の充実」だけではちょっと読み取りにくいかなと。スマホゲーム依存症への対策みたいなのがこの文にあったらいいかなと。
三好教育長	スマホゲーム依存への対策がその中に入ればいいのではないかと。確かに今、大きな一つの課題でもありますし、この大綱は4年間の大綱なので丁度いい内容かもしれませんね。 あと何かありますでしょうか。
則久委員	5番のところの中に、どの子も幸せに生きる権利。何かそういう文言があれば。いじめをなくしてとありますが、幸せに生きる権利を入れたらと。
三好教育長	はい。分かりました。次また大綱の委員会がありますが、そこまでちょっと修正をしていきたいと思います。委員の皆様が考えられたことをメモでもいいので、この大綱の中に書いていただいお送りいただければ、それを参考に修正したものを次の委員会で示すというところでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
三好教育長	それでは、議題の「その他」ですが、本日協議した内容以外で何か協議、調整を行いたい事項がありましたらお願いします。 特にありませんか。それではすべての議題が終了しましたので、ここで議長を降ろさせていただきます。長時間に渡りまして、ご協議いただきましてありがとうございます。これからの進行は事務局の方よりお願いいたします。
篠原課長補佐	失礼いたします。それでは閉会に移らせていただきます。閉会に際して山下市長より一言ご挨拶をお願いします。
山下市長	挨拶（略）

篠原課長補佐	ありがとうございました。それでは以上をもちまして、令和元年度第2回総合教育会議を終了させていただきます。なお、次回の総合教育会議につきましては12月23日を予定しております。年末の何かとお忙しい時期とは思いますが、どうぞよろしく願いいたします。本日は、長時間に渡りご協議いただきありがとうございました。
--------	---

三豊市総合教育会議規程第6条第3項の規定により、ここに署名する。

令和元年12月20日

三豊市長 山下 昭史

三豊市教育長 三好 寛

